

ルビプロストンが便秘薬の漫然服用の防止に及ぼす影響

松葉 直人¹⁾、三好 尚哉¹⁾、野久保 名菜恵²⁾、谷 健二²⁾、片山 珠季³⁾、
前田 守⁴⁾、長谷川 佳孝⁴⁾、月岡 良太⁴⁾、森澤 あずさ⁴⁾、大石 美也⁴⁾

1) 株式会社アインファーマシーズ アイン薬局 福山御幸店

2) 株式会社アインファーマシーズ アイン薬局 吹田店

3) 株式会社アインファーマシーズ

4) 株式会社アインホールディングス

【目的】便秘治療に用いる酸化マグネシウム(以下、MgO)やセンナ類(以下、Senna)等は漫然服薬となりやすく、長期の服用が副作用や便秘症状の悪化を誘発する可能性がある。そのような中で、ルビプロストン(以下、Lubi)等の新規作用機序の便秘薬が上市し、治療薬の選択肢が広がった。そこで、Lubi 服用患者への MgO や Senna(以下、従来便秘薬)の処方状況を調査し、従来便秘薬の漫然服用防止への寄与を検討した。

【方法】当社グループが近畿地方で運営する保険薬局 9 店舗で、2019 年 12 月 23 日～2020 年 4 月 30 日に含む処方箋を応需した患者 89 名に対し、Lubi や従来便秘薬(MgO、Senna)の服用状況に関するアンケート調査と処方実態を調査した。項目は「従来便秘薬の服用経験」「Lubi の併用処方の有無」とした。本研究は、アイングループ医療倫理審査研究委員会の承認を得て実施した(承認番号: AHD-0051、AHD-0064)。

【結果】81 名から有効回答を得た。従来便秘薬の服用経験は、32 名(39.5%)が MgO のみ、11 名(13.6%)が Senna のみ、25 名(30.9%)が MgO と Senna の両方(MgO+Senna)、13 名(16.0%)が服用経験なしであった。Lubi との併用状況は、MgO のみ服用経験者の 43.8%に MgO との併用、Senna のみ服用経験者の 72.7%に Senna との併用、MgO+Senna 服用経験者の 12.0%に MgO との併用、36.0%に Senna との併用、40.0%に MgO+Senna との併用が確認できた。従来便秘薬服用経験者 68 名のうち、24 名(35.3%)が Lubi 単独処方であった。

【考察】本結果から、従来便秘薬服用経験あり Lubi 服用患者の 64.7%は従来便秘薬との併用を継続しており、Lubi への処方変更だけで従来便秘薬の漫然服薬を完全に防止することは難しいと考えられた。しかし、35.3%は処方変更後に Lubi 単独処方であった事実から、Lubi への変更が従来便秘薬の漫然服薬の防止につながるケースも確認できた。したがって、薬局薬剤師は Lubi への変更も一つの選択肢と考え、こ

れに加えて生活習慣の改善指導なども実施し、便秘薬の漫然服薬防止と患者 QOL の向上に努めることが必要と考える。

(第 54 回日本薬剤師会学術大会(2021 年 9 月, Web)にて発表)